

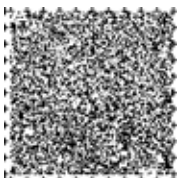


みんなの議会



春の妖精と言われるセツブンソウは千曲市の市花で天然記念物に指定され、市内の倉科と戸倉の群生地は東日本の北限。戸倉の群生地（戸倉駅東側）は県下最大級のもので「戸倉セツブンソウを育てる会」によって整備・保護活動がされており、今年は3月上旬から可憐な花を咲かせました。

千曲市のこんなことが決まりました	2
代表質問	4
個人質問	8
税金の使い道が決まりました	13
特別委員会最終報告しました！	15



(音声コード)

令和4年3月定例会議

千曲市のこんなことが決まりました。

■ 会期 19日間（2月28日～3月18日）

3月定例会の議案は

- 市長提出議案 29件
- 議員提出議案 1件
- 委員会提出議案 1件

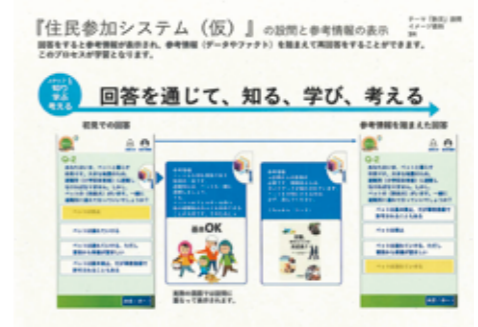
以上の議案は賛成多数で可決されました。

議案等の審議結果は、千曲市ホームページをご覧ください、議会事務局へお問い合わせください。

Pick up 1

市民から広く意見を聞く 「住民参加システム（仮）」を 新年度より開始

総務文教 常任委員会
（住民参加システム構築事業委託料850万円）
市の設問に対し、市民が回答した結果をデータ化（見える化）。意見等の回答結果に基づき事業の改善、修正等を集約し、市政や地域コミュニケーション等に反映させます。



Q 事業の内容は。

A スマホやタブレット端末を用いて市からの設問に回答をしながら市政を知り、学び、考えていくシステム。今までの市からの一方的なアンケートとは異なり、市民から広く意見を聞くことができる。

Q どんなことを設問で聞くのか。

A まずは防災関係から。災害関連の設問に、市民の皆さんの回答、意見等を集約し、参考にしていく。小中学校や消防団等からも意見を聞きたい。

Q いつ頃から始めるのか。

A 本年4月から5月には千曲市版のシステムを立ち上げる。今後、子育てや環境についても意見を聞きたい。

Pick up 2

結婚新生活支援補助金制度が 拡充されます

福祉環境 常任委員会
夫婦ともに婚姻時に39歳以下で、前年の夫婦の合計所得額が400万円未満（世帯年収540万円未満）などの条件を満たす世帯に対し、新生活を応援するために最大30万円を助成する制度が、令和4年度は更に拡充されます。

Q 600万円が補助金として予算計上されているが、拡充される補助制度の内容は。

A 補助対象経費は、これまで①住宅の購入費用、②住宅の賃貸借費用、③引越費用としていたが、令和4年度ではそれに加えて④「リフォーム費用」

も対象とする。令和4年1月1日以降に結婚した夫婦が対象で、対象年齢はこれまでどおり39歳以下だが、特に若い世代の結婚生活のスタートアップの費用を支援し、夢を叶えてほしいという趣旨から、29歳以下の夫婦に対しての補助上限額を60万円に引き上げる。

【2022年度 千曲市結婚新生活支援事業補助金】
新婚さんの新生活を応援します
～千曲市では、新婚世帯の新居にかかる費用、引越費用及びリフォーム費用の一部を最大60万円まで助成します～



- ◆対象となる世帯（次のすべての条件を満たす世帯が対象）
- ①令和4年1月1日から令和5年3月31日までに婚姻届を提出し、受理された世帯
 - ②夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下であること
 - ③対象となる住居が千曲市内にあり、申請時に夫婦の双方が当該住居の所在地に住民登録をしていること
 - ④前年の夫婦の所得の合計額が400万円未満の世帯（貸与型奨学金を返済している場合や、申請時において無職の場合は、所得の計算方法に特例があります。）
 - ⑤他の公的制度による家賃補助等を受けていないこと
 - ⑦過去にこの制度に基づく補助（他の自治体を含む）を受けていないこと
 - ⑧夫婦ともに市税等全て納めていること

◆継続補助
前年度の補助額が前年度上限に達していない場合は、上限額に達するまで継続して補助を受けることができます。（ただし、前年度上限額から既に交付を受けた額を差し引いた額を限度とします。）

Pick up 3

新型コロナウイルス感染症 経済対策事業費について

建設経済 常任委員会
長期化するコロナ禍において、市内経済の回復を図るための商工費として、消費需要喚起事業費に2億円、信州の安心なお店認証店支援事業費に620万円、総額2億620万円の予算が計上されました。

Q 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業費の内容は。

A 「信州の安心なお店認証店支援事業費」は、今年度と同等の内容で令和4年度も導入したい。「消費需要喚起事業費」については、好評だった「押し店」事業第2弾を夏頃に、後半は年末頃行う事業を現在検討中である。

Q 「押し店」事業を前倒しして、善光寺の御開帳に合わせる事はできないか。

A 大型経済対策は財源の確保等、準備に時間がかかる。また、御開帳の時期とずらすことによって切れ目のない支援が可能になると考える。





ロシアによるウクライナ侵攻に 抗議する決議を可決

議会第 1 号

〈決議文〉

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの軍事侵攻を開始し、一般市民を含め多数の死傷者が出ており、多くの人々が退避や150万人以上が国外脱出を強いられ、国際社会から非難の声があがり、国連総会においてもロシア非難決議が採択された。

武力によるロシアの攻撃は、ウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かす明白な国際法・国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

加えて、プーチン大統領が核兵器使用を示唆したことは、対ロシア制裁を強める米欧諸国を核兵器で恫喝したことであり、危機をおおる常軌を逸した言動である。さらには原発を砲撃し制圧するなど、暴挙は留まることのない。

千曲市は平成17年12月「平和・安全都市宣言」を行い、地球上からすべての戦争をなくすことと核兵器廃絶を粘り強く求めることを謳っている。

よって、千曲市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に断固抗議するとともに、ロシアに対し即時に完全かつ無条件で撤退するよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年3月7日

千曲市議会



行政経営理念について



一志会代表
小玉 新市

Q 市長は職員との連携と能力をどのように深め引き出しているか。

A 若手職員との距離を縮める目的で「アフターランチミーティング」を行い、2年間で33名の職員と市政運営について懇談した。全課を対象としたマネジメント戦略会議に出席し、連携を深め業務の改善等を指示している。また、前例主義、権威主義から脱却し職員本来の能力を引き出している。人材の育成とは「職員一人一人に前例主義ではなく果敢にチャレンジさせること」で、



職員は市民の福祉の増進を図ることが基本

Q 市長の「行政経営理念」とはどのようなものか。

A この理念により全職員で総力を挙げて市民のために創意工夫をしながら取り組んでいけると考える。

A 市としての目的や存在理由を明らかにし、職員のあるべき姿、価値観を示すものである。そして、社会の変化に対応するため発想の転換と戦略的にスピード感をもって変化に対応できる市政、新しい発想ができる市政への転換及び市民目線の徹底である。職員には市民の声に耳を傾け、市民感覚・民間感覚とのズレの解消、サービス業の一員であるという意識で気配り心配りをし、挨拶など「凡事徹底」による対応力と発想力を身に付けるよう指導している。

【その他の質問】

- ・新型コロナウイルス対策について
- ・施政方針について
- ・経済対策について
- ・環境問題について
- ・人口政策について



一般質問

代表質問

会派を代表した議員が、市長の施政方針や予算方針に対して行う質問。毎年3月の定例会において実施。

今定例会では、**6名の会派代表者が質問しました。**

1回目

一括質問一括答弁方式

2回目以降

大項目ごとに一問一答方式

発言時間内であれば再質問の回数は制限しない

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

重点施策について



新政クラブ代表
袖山 廣雄

Q 千曲市は水害に弱いことが露呈した。市民の命や財産を守るため、川西地区八幡へ地域防災道の駅を早急に整備すべきでは。

A 災害時に避難が可能な地域への防災拠点整備は最優先事項と考えている。「千曲市道の駅設置可能性概要調査」で自然災害の危険度の低い「八幡地区国道18号バイパス周辺が最適地」とされており、地域防災拠点の有力な候補地と考えている。

Q 令和4年度の子どもを産み育てる支援充実予算は、市長の強い想いを感じる。自然を活かした子育ては自己肯定感の醸成と生きる力を育む。屋代保育園改築基本計画には、自然の様々な要素を活かし多様な遊びのできる屋外空間を実現するところがあるが、どんな内容か。

A 子ども一人ひとりの興味から自主的活動を引き出す空間・様々な自然体験ができる空間の施設整備を実現する方針を定め、機能等を具現化する設計を考えている。

Q 他の公立保育園においても同様な木登りや水遊び等のできる環境整備を望むが。

A 今後改修が予定されている公立保育園も可能な限り様々な自然体験ができるよう検討する。

農林業施策について

Q 農業課題解決について。農地保全・自給率向上には家族農業の支援が必要。また有機農業の推進をしていくべきでは。

A 農家支援になる効果的な事業を進める。有機農産物を概ね5年後には学校給食に提供したい。地産地消にも繋げる。

【その他の質問】

- ・所信表明の実行について
- ・地域共生社会実現について



千風の会代表
金井 文彦

第三次千曲市総合計画について

第三次総合計画の初年度である令和4年度は、小川市政の本格的始動の年であり、市長の強いリーダーシップと結果を重視した市政運営が求められる。第三次総合計画における千曲市の新たな将来像を市民と共有することは非常に重要である。その方策は、

全職員が共有し、様々な媒体・機会を通じて将来像をPRしていく。



すべての市民がやさしく照らされる千曲市に

当初予算案と重点施策について

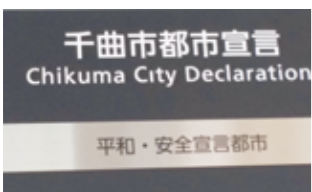
発達障害や不登校など支援を必要とする子どもが増えている。「人をてらす」とし



日本共産党千曲市議員代表
前田 きみ子

平和について

市「平和・安全都市宣言」は平成17年に女性団体からの強い要請で決議されたもので「地上からすべての戦争をなくすこと、地域家庭から犯罪・暴力をなくすこととはすべての市民の願いです。世界の恒久平和と市民生活をあらゆる面において安全を確保するため、『平和・安全都市』を宣言する」とあるが、新庁舎にも掲げるべきでは。



市「平和・安全都市宣言」新庁舎1階に掲示されている

新庁舎1階南側に明示してある。今後宣言文についても庁舎1階南側入口のデジ

た市の将来像に向け、相談支援体制の抜本的な再構築が必要と考えるが。

山積する課題については認識している。今後、現状の支援体制を常に見返し課題を整理しながら、千曲市の子ども達の社会的な自立まで支えられるよう、切れ目のない支援体制の仕組みづくりを進めていきたい。

「市民の声」と千曲市の「夢」

屋代地区開発の「まちづくり構想案」が地権者会より示された。「新幹線新駅誘致」の教訓を活かすためには、市民としっかり向き合う姿勢とともに、小川市長の強い発信力が求められていると考えるが。

構想案について地権者の思いをしつかりと受け止め、市の将来像に見合ったものか判断していく。市民の声に耳を傾け、緊張感と責任感を持って進めていきたい。

【その他の質問】

・市政運営における市長の基本姿勢と施政方針

タルサイネージに表示し、啓発に努める。

重点施策について

市の男性職員の育児休業取得率は。

平成29年度1名。令和3年度1名で取得しやすい職場の醸成など、取り組みを進め取得率向上を図っていく。

社会保障について

県は、子どもの医療費無料化の負担割合を未就学児から、小学3年までに拡大し、自治体の財政負担を減らすこととなったが、千曲市における500円の窓口負担のない完全無料化は。

福祉サービスの受益と負担の関係が明確にし、共に制度を支え合う一員であることを受給者にも自覚してもらおうという趣旨から、一定の負担は必要であると考ええる。

【その他の質問】

・市の農業について
・子宮頸がんワクチン接種について



自由民主党代表
荻原 光太郎

市長の職務遂行に必要なものは

大型事業を進めるうえで政界、財界、各種業界とのパイプを構築して市長自ら営業マンとして熱意を示し、財源を確保することが重要だと考えるが。

地元選出の国会議員をはじめ、各分野に影響のある国会議員に懇意にしていたらいい。県議会議員についても地元議員や、私が県議時代に親しかった議員にも相談している。各種業界からも様々なアイデアや企画等を頂いている。

Q

「まちづくりアカデミー・アドバイザー」の活用が進んでいない。外部の私的なブレイン、補佐役をポケットマネーで置く考えは無いか。

私的なブレインは不要と考える。補佐役は副市長や部課長がいる。

施政方針と予算案について



公明党代表
柳澤 眞由美

令和4年度施政方針と新年度予算について

重点施策「災害への備え」について、浸水等水害で苦しんだ皆さんが安心して暮らしているかアンケートをとる考えはないか。復興計画で示した不安を解消する「避難場所」を建設する計画は持っていないのか。妊産婦の一次避難所として、ホテル空き室へ避難できる制度を考えないか。

総合計画の目標1に掲げた「災害に強く安全で安心な暮らしができるまち」への取り組みを進める中で、アンケートの時期・方法を検討する。大水害時、避難所の確保は当市の懸念事項だ。地域防災拠点の整備を進め



2021、8、15
大雨による千曲川増水
【千曲橋】

令和4年度当初予算案は市税の増収を見込むが、非製造業の業績回復は程遠い。資金繰りに苦しむ事業者への救済策は無いか。

飲食業、宿泊業など非製造業は非常に厳しい状況が続いていると認識している。当初予算案に過去最大の2億3600万円の経済対策を盛り込んだ。議決後は切れ目なく支援を行う。国の制度の固定資産税の軽減は3年度課税分のみが対象で、4年度は実施されない。救済策は税金の減免でなく、業績の厳しい事業者への支援を行う。

教育の充実について

中学生のボランティアガイド養成と、千曲市誕生20周年記念のふるさと学習の考えは。

ガイドは中学生が自らやりたくなる必要がある。千曲市の年表や歩みなど、市全体に関わるので市長部局と教育委員会部局が一体となって検討していく。

【その他の質問】

・新規・注目事業について
・総合運動公園構想について
・組織機構の見直しについて

たいが、まずは民間事業者と災害時施設利活用の協定を締結するなど避難できる場所の確保、体制整備に努める。ご提案のホテルの空き室への要支援者（妊産婦）の避難を支援する方法についても研究していく。

第三次総合計画について

ひとつづくりと環境づくりについて、「大池自然の森・大池キャンプ場」の環境整備は豊かな感性と故郷への愛着を育てるひとつづくりと、賑わいをもたらす環境づくりになる。大胆な整備の取り組みを。

木製遊具の修繕は終了。議員の提案する誘客と交流人口増加の視点からゾーンニングと共に、キャンプ場拡充を含めた長期的構想の検討を始めていく。

【その他の質問】

・地域共生社会の実現と健康づくり



一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

個人質問

市議会議員個人が、市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針や説明、報告を求めるもの。

今定例会では、

9名の議員が質問しました。

千曲市議会 YouTube で、一般質問の全ての内容を動画で視聴することができます。

ぜひご覧ください。
(動画は一般質問の約2週間後から配信されます。)



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ 検索



自由民主クラブ
林慶太郎

新しい世代について

Q 来年度より行われる成年年齢の引き下げにより懸念される新成人の消費者被害拡大への対策は。

A ホームページ・市報での広報、出前講座の実施、市内高等学校への啓発活動などを行っていく。また、相談窓口として、市消費生活センターの存在と役割についても周知していく。

※「ジェンダーレス制服」について

Q 来年度屋代中学校にて導入される「ジェンダーレス制服」について、他の市内3中学校の現状と、制度の変化による影響への対策は。

A 3校ともに導入に向けた検討が進められている。更埴西中学校では令和5年度に導入予定。導入にあたっては事前に関係者へのアンケートの実施、新旧どちらの制



屋代中学校のジェンダーレス制服

服でも着用を認める移行期間を設けるなどしている。

※ジェンダーレス制服
性差を感じさせない制服(前合わせ、ネクタイ・リボン、スラックス・スカートを選択できる)

デジタル利用の格差解消について

Q デジタル化が進む中で、技術の利用における格差解消の施策は。

A 市では市民交流センターにおいて講習会を開催している。国の「デジタル活用支援推進事業」として、市内2か所の携帯ショップにおいてデジタル支援員による講習会も開催されている。今後は、支援員に協力をいただき、公民館など身近な場所での講座開催を検討していく。

【その他の質問】

- ・公共施設統廃合後の跡地利用について
- ・公民館の活用について



一志会
宮下 繁明

温泉入浴施設への支援について

Q コロナ禍における市の温泉入浴施設の休業は周辺自治体の施設が営業継続する中、拙速ではなかったか。指定管理者への休業補償はどうするのか。

A 県が感染警戒レベル5に引き上げたことから1月16日から4施設を休館としたが、市民からの開館要望が多数あり、まん延防止等重点措置適用中で感染警戒レベル6であったが開館した。指定管理者には持続的な経営ができるよう休業協力金と支援金を交付する。

一重山2号線は何のための道路か

Q 一重山2号線について、議会や市民への説明が不足している。昨年3月議会の「附帯決議」が守られていないのではないか。

A 市報や「屋代地区開発のいま」で市民に進捗状況を周



新政クラブ
北川原 晃

デマンドタクシーについて

Q 今、暮らしを支える地域の公共交通は、循環バスからデマンドへと変化している。他市の「デマンドタクシー」は市内全域で運行をしているが、当市は市内の一部地域だけしか利用できない状態にある。したがって公平性を欠き利便性も悪い。利用者のニーズに応え「市内全域」「自宅から目的地・目的地から自宅」の運行に見直すべきではないか。

A 利用者の利便性や地域の公平性、また運行の効率性など、他市の事例も参考にし、関係機関、関係団体の皆さんと共に見直しを含め検討していく。

観光振興について

Q 信州千曲観光局は平成29年に「オール千曲」で観光振

知しているが、説明不足をお詫びする。

Q 一重山2号線を市道として整備すれば、先線は国・県で建設するという確証はあるか。

A 一重山2号線は先線ができなければ道路整備の効果がなため、今後国や県の協力が得られるよう努力する。

上山田地区の道路について

Q 上山田小の通学路の安全対策についてはどのように考えているか。温泉街を通る県道の整備についての計画はあるか。

A 通学路の安全確保については歩道設置が望ましいが、用地確保が難しいため路面標示をカラー塗装することで通行車両への注意喚起を図っていく。県道の整備については温泉のまちづくり計画と一体で進める必要があるため、現在は具体的な計画はない。

【その他の質問】

- ・コロナ禍における市有施設の対応について
- ・屋代地区の開発について
- ・上山田戸倉出張所の充実について

興を推進する組織として設立し、5年が経過した。市は毎年、4000万円以上の交付金を支出し職員も複数人派遣している。しかし設立以降、交流人口数や入湯客・宿泊客数は毎年減少している。交付金の原資は「税金」であり、当然交付額に見合う成果が求められる。5年間を総括し、今後の観光局の在り方を見直すべきではないか。

A 交付金等の財政支援については見直しを考えていく必要がある。成果については、市内の様々な観光資源を発掘・創造し、広報宣伝を通して、千曲市の知名度向上や交流人口等の増加を図り、中長期の観光戦略を立て観光振興を推進している。

【その他の質問】

- ・市民の期待に応えるための組織づくり
- ・監査について



千風の会
聖澤 多貴雄

再編計画について

Q 県教育委員会より屋代南高校存続の再編案が示されているが市長の決意を問う。

A 市はの鉄道駅に近い高校の活用や市内に高校2校の設置は当然であり、地元企業との連携が密で地域の信頼も厚いことから存続を強く要望する。

Q 今後の活動について戦略を誤らないために、専門的知識をもつ司令塔の起用を提案するがいかがか。

A 旗振り役は発展させる会の会長であり市長である私である。発展させる会を構成する同窓会、議会、経済界の皆様の想いを声にして長野県教育委員会に届けていきたい。



一志会
川嶋 敬信

都市基盤・社会資本の整備について

Q 屋代地区開発における調査委託費は、令和2年度までで1億8000万円にもなる。大型商業施設ありきの過去5年間の検証・総括はできているか。

A 市費を費やした区画整理事業計画案等の検討資料等が無駄になってしまふことを真摯に受け止めたい。今後は地権者による民間開発となる。

Q 都市計画道路一重山線の全線開通は、特に市東部の地域住民にとって悲願である。市道一重山2号線の着手など市民への説明が足りないが、今後の方針は。

A 広域幹線道路としての整備を県・国に要望していく。

環境問題について

Q 長野市は「まちの電気屋さん」が小型家電リサイクルで無料回収しているが、千

子どもたちの居場所づくりについて

Q 不登校対策として児童生徒のところに寄り添った接し方や安心できる居場所の確保、教職員研修制度の必要性など本人、保護者、学校側が同じ方向性に向けるように、今ある中間教室をより良い場所、子どもたちが自己肯定感を育めるような居場所に改革することはできないか。

A フリースクールの要素を含む運営の提案を頂いた。現時点では考えていないが、社会的な自立を目指す必要があることも踏まえ将来を見据えた教育体制の見直しも必要と考え、中間教室の充実を図っていくことが重要と考えている。

Q フリースクールにかかる経済支援についてはいかがか。

A 〔教育長〕今後の国や県の動向を注視していく。
〔市 長〕仮に市内に立ち上げる動きがあれば、松本の事例も踏まえ前向きに支援することも検討していく。

曲市でも同じ対応を求める。

A 今後市内において回収事業者が確保された場合、様々な回収方法を検討していく。

行財政改革について

Q 旧更埴庁舎の解体時期・解体費用・跡地利用について説明を求める。

A 令和4年度に解体設計、令和5年度に解体工事を行う。解体工事費用は概算で4億2000万円ほどを見込んでいる。跡地は、旧保健センター周辺を更埴消防署の敷地として、残りは当面駐車場とし、今後対応を協議し決定していく。

Q 市で行うコンサルタント等への委託費がかなりあるが、市民に分かり易い説明と情報公開を求める。

A 令和4年度より行革大綱実施計画の進捗状況報告と合わせ、委託業務の内容をホームページで公開できるように準備を進めている。

【その他の質問】

・日本遺産について



新政クラブ
中村 眞一

新型コロナウイルス感染症の医療体制について

Q コロナ禍にあって、最近多くの高齢者の皆さんから、収入も無いし国民年金だけでは生活が苦しいという声を多く聞く。生活が厳しい人達に対するセーフティネット的な生活支援策はどうか。

A 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金があり、1世帯10万円支給される。2月18日に約4600の対象世帯に確認書を発送し、2月21日から受付開始。併せて住民税は課税対象でも、令和3年度分の収入が新型コロナウイルスにより減少した「家計急変世帯」には、1世帯当たり10万円を支給する。
〔補足〕申請期間は令和4年2月21日から令和4年9月30日



日本共産党千曲市議員
中村 恒彦

介護事業所に対する支援は

Q 3月に社協の訪問入浴など4つの介護事業所が終了する。経過や理由は。

A 職員の求人を行っても応募が少ないこと、同種のサービスを行う事業所が市内外にあること等が原因。

Q 社協は断らない、最後の砦としての役割が期待される。他事業所も含め市の支援は。

A 事業者への支援は県が中心に行っている。市はケアマネなどに利用者が事業所を選ば際の助言や情報提供をしている。

森林環境譲与税について

Q 税の目的と執行状況は。

A 森林経営管理制度運用のため森林の状況を把握し、対象森林を抽出し、整備計画を進めている。3分の2は

必要な人に 必要な支援策を

Q その他の支援制度はどうか。

A 生活困窮者自立支援金は、社会福祉協議会の緊急小口資金や生活福祉資金特別貸付の終了が要件となっているため、貸付終了者にはプッシュ型で申請書を送付し給付していく。
〔補足①〕申請期間は令和3年7月5日から令和4年6月30日(月)支給額：単身世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯10万円を3カ月間支給
〔補足②〕国の支援金【事業復活支援金(経済産業省)】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者で一定の条件を満たす中小法人・個人事業者が対象 (給付額中小企業：最大250万円、個人事業者等：最大50万円) 事業復活支援金コールセンター0120-1789-1140

【その他の質問】

・城泉山観音寺御開帳について

Q 基金に積み立てている。

Q 主に針葉樹が対象だが、温暖化対策が目的なら広葉樹も重要だ。

A 広葉樹も可能だが、まずは人工林。道路沿いの支障木についても地元と協議し、対応していく。

千曲かるたの活用を

Q 合併を機に千曲かるたが発行された。市民が市の観光資源に好印象を持っている現状を改善し市の活性化のため、かるたの活用を。

A 市の観光・文化的資源を知り地域に誇りを持つことが期待されるが、著作権や活用方法について検討していく。



活用が期待される千曲かるた

令和4年度 予算

税金の使い道が決まりました。

市長から令和4年度の予算案が提案されたので、皆さんから納めていただく税金の使い道を審査しました。その結果、すべての予算案が提案どおり可決され、令和4年度の税金の使い道が決まりました。


一般会計予算

261億8,000万円


総額

432億9,443万2千円


会計別予算	
一般会計	261億8,000万円
特別会計	
国民健康保険特別会計	54億7,902万9千円
介護保険特別会計	54億5,344万4千円
後期高齢者医療特別会計	8億6,480万円
公営企業会計	
下水道事業会計	50億2,631万3千円
水道事業会計	2億9,084万6千円



【事業名】 デジタル防災行政無線整備事業
【事業費】 6,811万円
【内容】 屋外放送の難聴地域へ子局を設置し、災害時の確実な情報伝達を図る。



【事業名】 東林坊川河川改修事業
【事業費】 1億6,800万円
【内容】 市街地の治水安全度を高めるため、埴科幹線水路との交差部を改修する。




【事業名】 産業連携ネットワーク道路基盤整備事業
【事業費】 4億3,218万7千円
【内容】 「産業連携道路ネットワーク構想」の実現を目指すため、東西連携軸の一端を担う市道「一重山2号線」の整備を進める。



【事業名】 ワイン振興事業
【事業費】 2,556万5千円
【内容】 ワイン醸造施設（倉科）に対し、国庫補助を活用し建設を支援する。



【事業名】 松田家資料整備事業
【事業費】 2,153万4千円
【内容】 火災により焼損した松田家主屋等の再整備。令和5年3月から一般公開を行う。



【事業名】 旅館ホテル等観光需要喚起支援事業
【事業費】 3,000万円
【内容】 宿泊代の割引販売に対する補助や飲食利用後のキャッシュバック、観光地を巡る「日帰りバスツアー」を展開し、観光需要の回復を図る。

Q 職員のまちづくり研修と参加について当市の現在の状況、今後についての考えは。定期的なアイデアの募集や、自治体運営ゲームSIMにしよう。

A 現在の状況は全国各地リーダー養成塾や協働事業提案制度採択事業への派遣・参加などフィールドワークを通じて実践的に学んでいる。今後の考えは若手職員がまちづくり活動として積極的に地域に飛び込んでいく気運を高め、地域で抱える課題を「対話」で解決する能力を育てていく。アイデアの募集については、「職員提案制度」を運用し年間を通じて募集している。自治体運営ゲームについては今のところ活用はしていないが、活用について検討しよう。



千風の会
飯島 孝

職員の研修について

Q 子どもの生活状況調査分析報告書の公表と貧困世帯の生活について当市の実態は。直接的な支援を増やすことができないか。今行政として何をやるべきか。できることは何か伺う。

A 当市では調査まではしていないが、貧困の把握は地域や保育園、学校の情報、家庭相談員、自立支援員の業務の中で行っている。また、直接的な支援として就学援助、無利子千曲市奨学金、医療費の支給、保育園等利用料の無償化、学習支援や保護者への助言、ひとり親世帯の自立支援員の配置、寡婦福祉資金貸付等の見直しをまずしたい。行政としては居場所や環境の整備を推進しよう。

子どもの社会支援について

Q 管理不全な「空き家」「空き地」が増えている。今後、台風などで近隣住民に重大な危険を及ぼす可能性もある。所有者等がすぐに対応できない場合は、市が必要最低限の「緊急安全措置」をできるようにすべきだ。

A 現在、条例制定を研究・検討中であり、今後空き家等対策協議会に諮り、緊急事案・応急事案に対応できるような取り組み。



公明党
滝沢 清人

「空き家」「空き地」対策について

Q もしもの時に広域避難できなかった市民、数千数万の命を守るため18号バイパス沿いに「緊急時大規模避難場所」確保は最優先である。

A 市民の皆さんが安全に避難できる場所の確保、そのための体制整備に努めていく。



国交省が千曲市で唯一指定する「緊急避難道路高架区間」八幡の18号バイパス一帯

【その他の質問】 ・脱炭素社会の実現について

総合計画及び創生戦略に関する特別委員会の

最終報告 しました！

9月議会以降の経過



- ・9月16日 議員へ総合計画素案の配布
- ・10月5日 第5回総合計画特別委員会
第三次千曲市総合計画素案に対する質問について
- ・11月8日 第6回総合計画特別委員会
これまでの経過、計画素案に対する再質問について
- ・12月16日 第7回総合計画特別委員会
計画案のパブリックコメント実施について
- ・1月28日 第8回総合計画特別委員会
財政計画について
- ・2月18日 第9回総合計画特別委員会
パブリックコメントの結果報告
最終計画案を特別委員会で報告、附帯決議案の検討
- ・3月10日 第10回総合計画特別委員会
3月議会に上程された第三次千曲市総合計画案の審査

議会第2号 第三次千曲市総合計画に関する附帯決議を可決



本計画を推進するにあたって、下記の事項に留意し、適切な措置を講じることを要請する。

記

- 基本目標1の「災害に強く、安全で安心な暮らしができるまち」は、千曲市の最重要課題であるので、各施策の早期実現を強力に推進していくこと。
- 人口減少対策として、移住・定住促進策の推進と合計特殊出生率を上昇させるための有効な施策を庁内連携により取り組むこと。
- 日本遺産や人を癒す温泉など地域資源を活かした特色あるまちづくりを精力的に推進すること。
- 公共施設等総合管理計画に基づいた施設管理コストの削減を着実に進めるとともに、自主財源の涵養策や行財政改革の取り組みを確固たる覚悟で進めていくこと。
- 基本計画の推進に当たっては、議会からの提言や指摘を踏まえ、市民参画により施策を具体化するとともに、市民や議会との情報共有をすること。

以上、決議する。

令和4年3月18日

長野県千曲市議会

令和4年度 予算案

このような理由で 一般会計予算案／国民健康保険特別会計予算案に 賛成・反対しました。

一般会計予算案 採決結果



賛成

吉池 明彦



令和4年度は、新たな「第三次総合計画」の初年度であると同時に小川市政の真価が問われる重要な年度でもある。一般会計予算総額は、262億円を計上、災害復旧費を除くと対前年比4億円増である。小川市政が目指す新たな将来像「人をてらす 人をはぐくむ 人がつながる 月の都文化伝承創造都市・千曲」の実現の為に諸施策が具現化され、評価できる。第2期総合戦略も包含し、子育て世代への各種支援や災害対策、脱炭素・デジタル化など、基本目標7項実現の為に施策も整っている。課題を常に共有化し、更に行政と議会が一体となることは必須である。選ばれるまち・安心できる持続可能なまち実現の為に令和4年度予算案に賛成する。

反対

中村 恒彦



マイナンバーカードのための予算が計上されている。マイナンバーカードは、多くの情報が集積されオレオレ詐欺の格好の標的にされる、免許証や保険証とリンクしプライバシーが侵害される、個人資産が丸ごと把握される、データが企業の利益に活用される等多くの懸念点が指摘される中でカードの利用拡大が図られていくことに反対。また、競輪場外車券売り場の収入から得られる環境整備事業基金が予算化されている。地元合意の手続き上の問題、ギャングブル依存症、青少年への影響、地域経済への影響等から、一貫して売り場の開設に反対してきた。開設後もその立場は変わらない。以上、一般会計予算(案)に反対する。

国民健康保険特別会計予算案 採決結果



反対
前田 きみ子



現在の国保加入世帯の4割は高齢者や無職の人である。また3割は収入が不安定な非正規労働者である。その多くは高齢者で病気になるやすく、医療費も多くなる。つまり国保加入者の所得は低いのに保険料は高い、ということになる。松本市も上田市も、令和4年度国保料の引き下げを決定した。千曲市は、赤字補填のみの法定外繰り入れで国保料の引下げにはなっていない。国の国庫負担率が30年余りで、半分に引き下げられたことが大きな原因である。全国知事会も、全国市長会も、国庫負担の拡大を要望している。以上のことから、千曲市の国保料引き下げの繰り入れがないため、反対とする。



田中 弘和さん
(寂蒔)

明るい未来への期待

千曲市は、県内第1と第3の都市との間に位置し、更埴ジャンクションは他県への移動を手軽にします。

そんな利便性を活かし、現在では計画が進められてきた物流センターや半導体関連企業等、数々の企業の誘致に成功し、開発が進んでいると感じます。

今後も多様化する働き方に対応した施策を大胆に行い、一層多くの企業等を誘致することで財政基盤を強化し、より市民が暮らしやすいよう、きめ細かな生活支援や計画性を持ったインフラ整備を進め、千曲市のブランド価値を上げていただきたく、議会と行政には大いに期待しています。

次回 6月 定例会予定

(会期 18日間)

日	月	火	水	木	金	土
5/29	30	31	6/1	2	3	4
5	6 本会議 開会	7	8	9	10	11
12	13 本会議 一般質問	14 本会議 一般質問	15 本会議 一般質問 議案審議	16 委員会 総務文教 常任委員会	17 委員会 福祉環境 常任委員会	18
19	20 委員会 建設経済 常任委員会	21	22	23 本会議 委員長報告 討論・採決	24	25
26	27	28	29	30	7/1	2

※議事の都合により、日程が変更される場合がありますのでご了承ください。

議会を動画で見よう

本会議の様子をパソコンやスマートフォンなどでご覧いただけます。

動画は約2週間後から配信されます。



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ

検索

議会を傍聴してみませんか

どなたでも傍聴できます。傍聴人受付簿に住所・氏名・連絡先を記入し入場してください。

詳しくは、市議会のホームページをご覧ください。



第三次千曲市総合計画の初年度を迎え、千曲市ではホームページのリニューアルも行われました。議会においても、より見やすく分かりやすい内容を目指して、議会だよりのデザイン・紙面構成をリニューアルしました。これからもより身近な議会となれるよう、広報広聴活動の更なる改善を進めていきます。お気づきの点やご意見など、皆さまの声をお寄せいただくと幸いです。
(林 慶太郎)

議会広報特別委員会

- 委員長 滝沢 清人
- 副委員長 飯島 孝
- 委員 北川原 晃
- 吉池 明彦
- 中村 恒彦
- 宮下 繁明
- 田中 秀樹
- 林 慶太郎